栗東市行政改革懇談会議事要約

令和2年1月23日（木）午後2時30分～午後2時45分
栗東市役所4階協議会室

【出席者】

委員（新川座長、吉川委員、山元委員、上田委員、清水久委員、平田委員、内記委員）
事務局（野村市長、福原教育長、仁科市民政策部長、内藤市民政策部次長、山田元気創造政策課参事、元気創造政策課職員2名）

1. 審議事項

（1）第八次栗東市行政改革大綱(案)について

《資料説明（事務局）》

（省略）

《質疑応答》

（なし）

新川座長

ご質問がありませんが、本日の案でご了承頂いたということによろしいか。

一同

異議なし。

新川座長

ありがとうございます。

最後に、第八次栗東市行政改革の目標として「組織の体質改善による持続可能な行政運営～積極的なアウトソーシングの導入を踏まえて～」を掲げたが、これから5年間ぜひ目標に向けて取り組んで欲しいと思う。特にアウトソーシングについては、「協働」や「行政サービス」、「人材・組織力」、「財源確保」の各視点で効用がある。一方、アウトソーシングに伴う負担もあるので、そうしたメリット・デメリット、長所や短所を見極めつつ、積極的に活用・推進する事を当懇談会の要望として申し上げたい。

2. その他

（1）今後のスケジュールについて

事務局

最終的な内容を3月議会で報告し、策定としたい。